

令和元年度「かきぞめコンクール」審査結果について

公益財団法人愛知教育文化振興会の教育振興事業、第9回「かきぞめコンクール」を実施しましたところ、三河各地の小中学生の皆さんが多数応募してくださり、小中学生合わせて**2,847点**の応募がありました。本年度も、日本の伝統文化である書道に対して、多くの児童生徒の皆さんの関心の高さと学ぶ意欲を感じました。

応募作品の審査は、かきぞめ手本の書家である先生方を中心に慎重に審査していただき、下表のとおりの結果となりました。(審査結果の一部は、本振興会発行の機関紙『教育と文化』にも掲載します。)

なお、表彰対象は、「最優秀賞」各学年1点、「優秀賞」各学年2点、「佳作」各学年7点、「奨励賞」各学年20点の合計270点です。

(お知らせ)

1 作品展示

【令和2年1月31日(金)、2月1日(土) 午前9時30分から午後3時30分
三河教育会館 2階会議室にて】

※ 最優秀・優秀・佳作に入賞された作品90点(各学年10点×9学年)を展示します。

2 表彰式

【令和2年2月2日(日) 午前10時30分開式 三河教育会館 2階会議室にて】

※ 最優秀・優秀を受賞された皆さん27名(各学年3名×9学年)に、賞状と副賞を授与します。

受賞者は、保護者同伴で、午前10時10分までに会場へお越しください。

3 その他

- ・佳作及び奨励賞を受賞された皆さんは、所属学校へ賞状を送付しますので、学校を通じてお受け取りください。

(お願い)

- ・入賞者の学校名・氏名につきましては、応募個票をもとに記載しました。慎重を期して作成しましたが、万一、学校名や氏名に誤りがありましたら、愛知教育文化振興会(Tel 0564-51-4819)までご連絡ください。